

レジメン名称	1コース	催吐性リスク
CET+CPT-11(開始)	49日間	中等度催吐性(イメンド併用 day1,15,29)
		最小度催吐性(day8,22,36,44)

				1	2	3	~	8	~	15	16	17	~	22	~	29	30	31	~	36	~	43	~	49	
薬剤		用量	用法																						
イメンド125mg		1カプセル	1×抗がん剤開始60分前	●						●						●									
イメンド80mg		1カプセル	1×朝		●	●					●	●					●	●							
滴下順	薬剤	用量	ルート	投与時間	1	2	3	~	8	~	15	16	17	~	22	~	29	30	31	~	36	~	43	~	49
1	生理食塩液(ルートキープ)	250mL	メイン	ルートキープ	●				●		●				●		●				●		●		
2	グラニセトロン3mg	1バッグ	側管	30分	●																				
	デキサメタゾン	3.3mg																							
(day1,15,29)	d-クロルフェニラミン	5mg																							
2	デキサメタゾン	6.6mg	側管	30分					●																
	d-クロルフェニラミン	5mg																							
(day8,22,36,43)	生理食塩液	100mL																							
3	セツキシマブ	初回400mg/m ² 維持250mg/m ²	側管	初回 2時間	●																				
	生理食塩液	初回400mL 維持200mL		※2回目以降 1時間																					
4		生理食塩液		100mL																					
5	イリノテカン	150mg/m ²	側管	1時間30分	●																				
	5%ブドウ糖液	250mL																							
6	生理食塩液	50mL	側管	15分	●						●					●									

※軽度～中等度(Grade1-2)の infusion reactionが発現した場合には、投与速度を減速し、その後の全ての投与においても減速した投与速度で投与

※最初の生食250mlはインフュージョンリアクション対応のためのルートキープ。投与終了までゆっくり滴下